

特集 「教育のまち 松浦」を目指して

第3期松浦市教育振興基本計画（令和7年度～11年度）



▲いかりパネルを使った体験学習

「松浦市総合計画（令和2年～11年）」に示す基本理念「育つ・つながる・根をおろす」の実現に向け、市の教育に関する成果や課題を整理し、教育行政を総合的かつ計画的に推進するため、「第3期松浦市教育振興基本計画」を策定しました。

今月号では、市民の皆さまに特に知っていただきたい事に注目してお届けします。

計画の詳細は、市ホームページをご覧ください▶



松浦市教育長
黒川 政信

人口減少社会や予測困難な時代が到来している今日、共生社会の実現やSDGsの理念を踏まえた教育の推進が求められています。

教育は、人々を幸福にするためのものであり、人生を豊かにするとともに、社会全体を発展させる基盤となるものです。

本計画には、7つの基本目標を達成するための施策を示しています。

市民の皆さまとともに各施策に取り組むことによって、家庭教育、学校教育、社会教育の更なる充実と連携を図り、生涯にわたって学び続けることのできる「教育のまち 松浦」を目指します。

「教育のまち 松浦」をつくるために ...

<大人が学び、大人が手本を示し、子どもも大人も共に育つ>

大人自身が生涯にわたって学び続け、生き方の手本を示し、

子どもから大人まで共に育つ教育を実施する

……………あいさつで心かよう松浦……………

……………奉仕活動で心みがく松浦……………

市民の学びと豊かな人生を送るために

自ら求め、学び合う心を培う生涯学習の推進

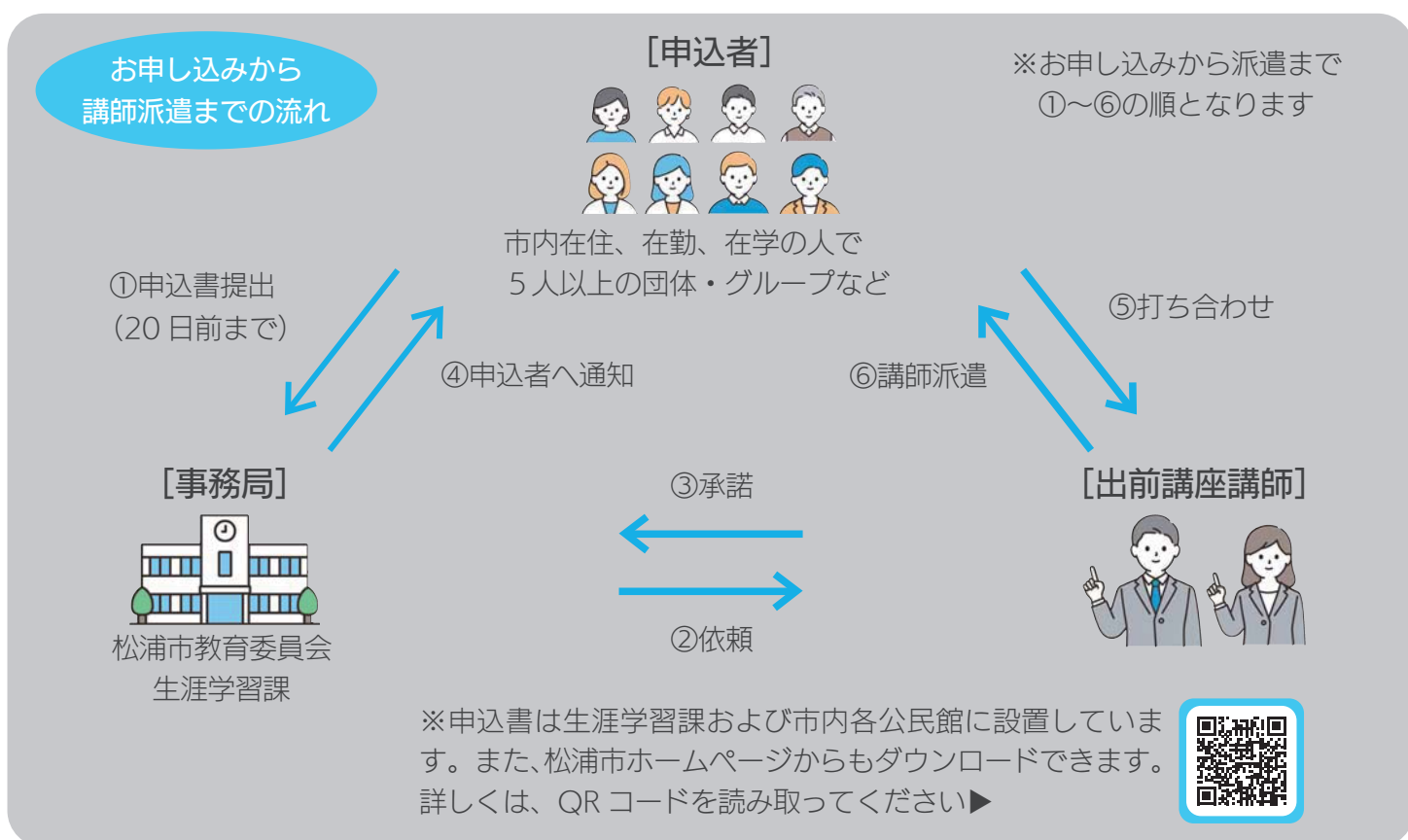
「まつうら出前講座」のメニューを充実させ、生涯学習・社会教育活動を支援します。

令和7年度 まつうら出前講座

「まつうら出前講座」とは

市民の皆さまがグループ（5人以上）で学習したい内容をメニューから選んでいただき、ボランティア編講師登録者や市役所職員が出向いて学習を提供するシステムです。

- ボランティア編 講師登録者の皆さまが自分の知識や技能などを提供
- 行政編 市職員が担当する業務について説明



たくましさ・やさしさをもつ青少年の育成

●地域学校協働活動の推進

コミュニティ・スクール（ＣＳ）となった校区に配置する「地域学校協働活動推進員」の資質向上を図るための研修等を実施し、「地域とともにある学校づくり」「学校を核とした地域づくり」への取り組みを支援します。

●青少年健全育成組織の活性化の推進

少年センター・少年補導委員・防犯協会を中心とした「青パト」活動などにより、子どもたちの見守りをさらに強化します。

●有害環境の点検と浄化

県が養成しているメディア安全指導員の増員・活用を図り、より多くの保護者・児童に対し、インターネット・ＳＮＳ・メディアとの関わり方に関する指導・啓発を行います。

松浦っ子のために ～共に考え、協力し、見守っていききたいこと～

規範意識・道徳心・基本的生活習慣

「早寝早起き朝ごはん」、「計画的な家庭学習」、「家庭でのコミュニケーション」、「スマートフォン利用の家庭のルール作り」について、リーフレット「松浦っ子のよりよい成長のために」で家庭・地域に啓発しています。



▲詳しくは、QRコードを読み取ってください

子どもをネットトラブルから守るために、 家庭のルールを作しましょう！

ネットトラブル事例

- 長時間利用による生活リズムの乱れ
- メッセージアプリ内の会話による悪口や仲間はずれ
- フリマサービスやオンラインショッピングでのトラブル
- ゲームに夢中になっている最中に生じた高額課金
- SNS などへの投稿内容から個人情報流失
- SNS やネットで知り合った人による性犯罪被害
- 自撮り写真の交換による脅迫被害 など



家庭のルール例

- 1日の利用時間を決める。
- 個人情報に関する書き込みはしない。
- 人の悪口は書き込まない。
- 自撮り画像を、よく考えず人へ送らない。
- インターネット上で知り合った人と会わない。
- 困ったことは、すぐに親や学校に相談する。

18歳未満の青少年の携帯電話・スマートフォンには、「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」でフィルタリングの設定が義務付けられています。

▲「松浦っ子のよりよい成長のために」(保護者・児童生徒向けリーフレット) 一部抜粋

家庭・地域の教育力

家庭・地域の教育力を十分に機能させ、子どものよりよい成長を図るためには、学校・家庭・地域が連携・協働し社会総がかりで子どもたちを育てる仕組みづくりが必要です。

市内小中学校においては、地域に開かれた信頼される学校を実現するため、「学校開放みんなでオープンスクール」を実施しています。また、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を導入し、地域住民や保護者の学校運営への参画を通して、教育活動の充実に取り組んでいます。

学校開放みんなでオープンスクール！

毎月、月初めの1週間、全小中学校において、登校時から下校時まで、子どもたちの様子をどなたでも自由に参観できるオープンスクールを実施しています。
ぜひ日常の教育活動をご参観ください。



参加方法

- 01 学校日より、市報、ホームページなど日程を確認
- 02 参観したい学校に出向く※事前の連絡は不要
- 03 玄関などで受付 ※氏名を届け、名札を付ける
- 04 開放されている授業などを自由に参観する
※場合によって、児童生徒の安全管理やグェスティーチャーの協力依頼あり
- 05 学校窓口へ一声かけ、名札を返却して帰る

健康で活力のある市民を育てるスポーツの推進

●スポーツ・レクリエーション活動の支援・充実

市民誰もが生涯にわたりスポーツに親しむことのできる環境を整えます。

- ・「まつうら出前講座」を活用したニュースポーツ教室の開催
- ・スポーツテストの実施
- ・ニュースポーツ用品の整備
- ・プロスポーツクラブ長崎県自治体連携事業
- ・「なぎなたのまち松浦」の推進



▲市民駅伝大会（幼児の部）

●スポーツ団体の育成・支援

松浦市スポーツ協会等と連携・協力し、スポーツ・レクリエーション団体の育成を図るとともに、松浦市スポーツ協会主催のスポーツ講演会や、加盟団体が開催する各種大会等を通して、また、文化・スポーツ振興基金の活用等により、市民のスポーツ活動を支援します。

文化財の保護と豊かな伝統文化の振興

●文化財保存活用地域計画の推進

豊かな自然の中で育まれてきた多様な文化財について、松浦党と蒙古襲来に関する歴史文化を重視しながら、官民連携して調査研究・保存・活用に取り組みます。例えば文化財を活用して、「てつはうづくり」ワークショップや出前講座などを開催しています。

文化財は観光やまちづくりの核にもなる「地域の宝」、みんなで協力して継承していきましょう。

文化財保存活用地域計画の詳細は、
市ホームページをご覧ください▶



▲「てつはうづくり」ワークショップ

●ながさきピース文化祭 2025

令和7年度は、「第40回国民文化祭」および「第25回全国障害者芸術・文化祭」として、「ながさきピース文化祭 2025」が開催されます。観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策と有機的に連携しつつ、地域の文化資源等の特色を生かした文化の祭典です。

松浦市においては、地域文化発信事業として5つのイベントを実施。

ピース（平和）だからこそ文化を楽しめる！文化で生まれる交流がピース（平和）を育む！みなさんも文化芸術を通じて、国内外へ平和を発信しましょう。



※ながさきピース文化祭
2025の詳細は、市ホーム
ページをご覧ください▶



◀ながさきピース文化祭 2025

松浦市P Rポスター・チラシ原画
最優秀作品

「輝かしい未来へ」

松浦高等学校3年 森 はいねさん